

平成19事業年度

# 決算報告書

国立大学法人佐賀大学



(様式2)

## 平成19年度 決算報告書

国立大学法人佐賀大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	11,469	12,243	774	(注1)
施設整備費補助金	544	544	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	—	85	85	(注2)
国立大学財務・経営センタ 一施設費交付金	54	54	△0	
自己収入	15,272	15,765	494	
授業料、入学料及び検 料収入	4,121	4,056	△65	(注3)
附属病院収入	11,024	11,532	508	(注4)
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	127	177	50	(注5)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	969	1,446	477	(注6)
引当金取崩	—	16	16	(注7)
長期借入金	430	429	△1	(注8)
貸付回収金	—	—	—	
承継剰余金	—	—	—	
旧法人承継積立金	—	—	—	
目的積立金取崩	235	266	31	(注9)
計	28,973	30,848	1,876	
支出				
業務費	23,463	22,502	△961	(注10)
教育研究経費	11,619	10,775	△844	
診療経費	11,844	11,727	△118	
一般管理費	2,481	2,443	△37	(注11)
施設整備費	1,028	1,027	△1	(注12)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	—	85	85	(注13)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	969	1,306	337	(注14)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	1,032	1,032	0	
国立大学財務・経営センタ 一施設費納付金	—	—	—	
計	28,973	28,394	△578	
収入－支出	—	2,454	2,454	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当の支給を前年度からの繰越額を充てたため、予算金額に比して決算金額が774百万円多額となっております。
- (注2) 予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して85百万円決算金額が多額となっております。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、平成20年度入学者に係る授業料の前納が少額であったこと、再チャレンジ支援経費による授業料の減免を実施したこと、及び入学志願者の増加により検定料収入が増加したこと等の理由により予算金額に比して決算金額が65百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、上位施設基準を取得したこと等による増収により予算金額に比して決算金額が508百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として消費税還付金収入、資金運用による利息、特許権等の実施料収入により、予算金額に比して決算金額が50百万円多額となっております。
- (注6) 予算段階では予定していなかった国等からの受託研究・事業の獲得に努めたこと、及び予算段階で予定していなかった前年度以前における寄附金収入の繰越額を当年度に支出したため予算金額に比して決算金額が477百万円多額となっております。なお、「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」のうち、前年度よりの繰越額からの使用額は163百万円となっております。
- (注7) 予算段階では計上していなかった前年度以前において計上した賞与引当金を、引当計上目的に従って当年度に使用したため予算額に比して決算金額が16百万円多額となっております。
- (注8) 長期借入金については、施設費貸付事業にて行った附属病院設備導入の契約率の向上により、予算金額に比して決算金額が1百万円少額となっております。
- (注9) 目的積立金での執行を予定していた事業について計画の見直しを行ったため、予算金額に比して31百万円決算金額が多額となっております。
- (注10) 教育研究経費及び診療経費に相応する退職手当が予定より少額であったため、また退職者の定員不補充による人件費の削減効果が予算額に比して多額であったほか、実務指針の改定により予算段階では診療経費に計上していた人件費の一部を、教育研究経費及び一般管理費へ計上したこと等により、予算金額に比して決算金額が961百万円少額となっております。
- (注11) 一般管理費に相応する退職手当が予定より少額であったため、また、実務指針の改訂により予算段階では診療経費へ計上していた人件費の一部を一般管理費へ計上したことにより、予算金額に比して決算金額が37百万円少額となっております。
- (注12) (注8) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1百万円少額となっております。
- (注13) (注2) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が85百万円多額となっております。
- (注14) (注6) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が337百万円多額となっております。